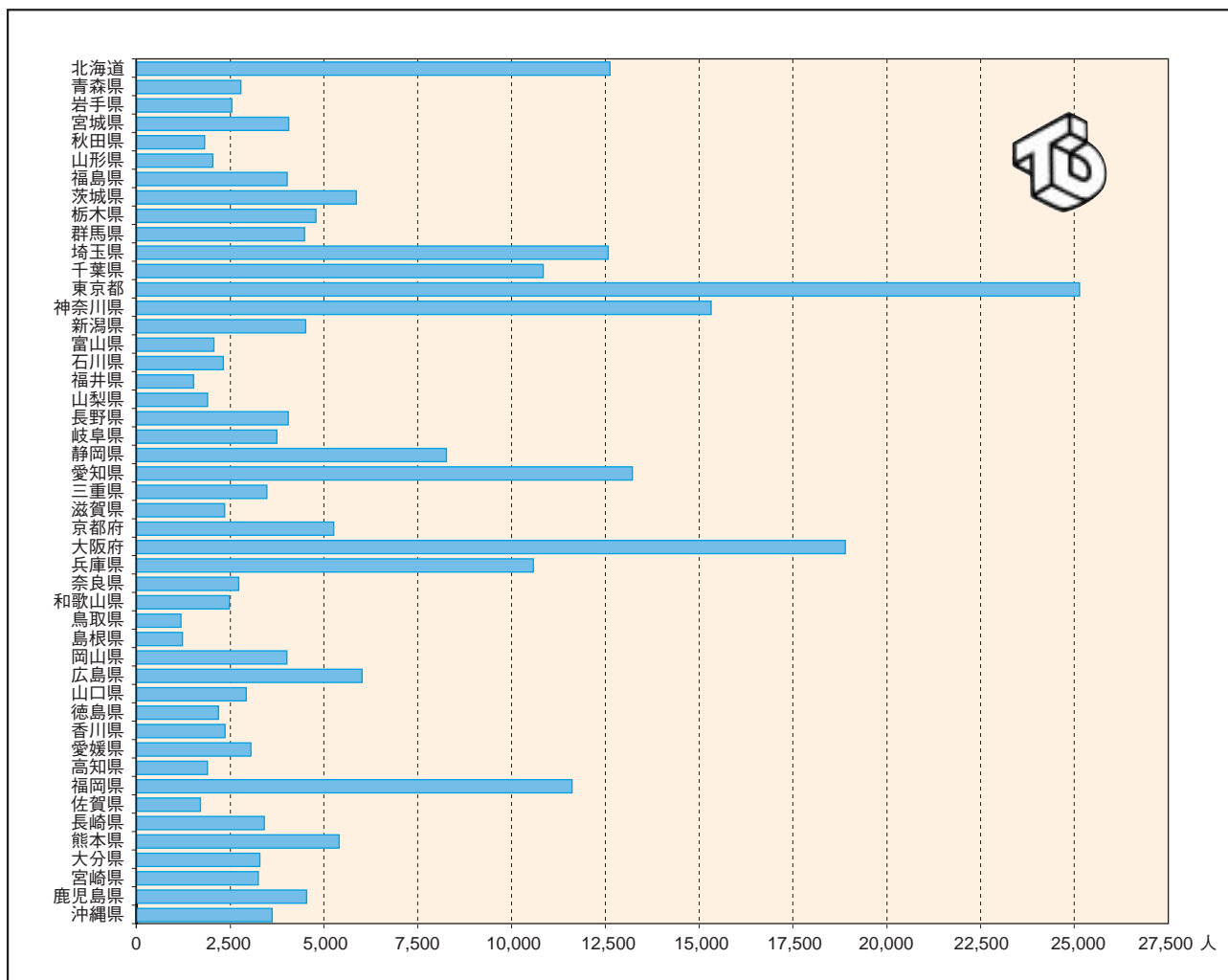


2) 患者数等

(6) 都道府県別慢性透析患者数 (図表7)



都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数
北海道	12,622	東京都	25,142	滋賀県	2,347	香川県	2,358
青森県	2,780	神奈川県	15,319	京都府	5,256	愛媛県	3,047
岩手県	2,539	新潟県	4,508	大阪府	18,896	高知県	1,890
宮城県	4,055	富山県	2,061	兵庫県	10,578	福岡県	11,610
秋田県	1,813	石川県	2,313	奈良県	2,723	佐賀県	1,702
山形県	2,033	福井県	1,518	和歌山県	2,474	長崎県	3,404
福島県	4,015	山梨県	1,892	鳥取県	1,182	熊本県	5,400
茨城県	5,858	長野県	4,043	島根県	1,222	大分県	3,285
栃木県	4,782	岐阜県	3,739	岡山県	4,007	宮崎県	3,244
群馬県	4,477	静岡県	8,261	広島県	6,012	鹿児島県	4,533
埼玉県	12,574	愛知県	13,219	山口県	2,922	沖縄県	3,613
千葉県	10,842	三重県	3,473	徳島県	2,182	合計	257,765

※慢性透析患者の総数は、シート1患者総数欄の合計であり、治療方法別患者数の合計とは必ずしも一致しない。

解説

都道府県別慢性透析患者数

わが国の慢性透析患者数を都道府県別に集計した結果は図表にみられる通りであり、大都市周辺に集中していることがわかります。上位10都道府県は東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、北海道、埼玉県、福岡県、千葉県、兵庫県、静岡県の順となります。

大部分は血液透析療法により維持されています。